

金を充てて、「重藤団地、武蔵グリーンヒル、両駐車場の整備事業」を実施します。

消防防災

消防安岐出張所の高規格救急自動車の更新を行うほか、市内6県管理河川の豪雨災害等に対し、流域一体となつた総合的な防災対策を推進する観点から「洪水ハザードマップ」を作成します。

教育

学校教育の推進については、特に本年度、学校生活上の介助や学習活動上の必要な支援を行う「特



生涯学習

文化・芸術の振興を図るため「くにさき総合文化センター管理委託事業」「国見みんなん館ホール事業」及び武蔵セントラルホールの文化事業「むさしカルティバル」を実施するほか、最近発見された三浦梅園の貴重な資料を展示・保管でさるよう、「三浦梅園資料館資料整備事業」を実施します。

文化財

国東の「修正鬼会」、武蔵の「吉弘楽」、安岐の「諸田御田植祭」など地域に受け継がれたすばらしい無形民俗文化財の保存団体に対し、引き続き活動助成を行うほか、国

別支援教室支援員」を市内小・中学校に10名配置するほか、不登校、いじめ、暴力行為など学校が抱える諸問題について、効果的な取り組みを実施するため、「自立支援員」を2名配置するなど、更なる学校教育の充実を図ります。

また、本年度完成予定の安岐町統合幼稚園・小学校の通学用自動車購入や、国東小学校校舎の耐震診断並びに、伊美小学校、豊崎小学校の体育館の屋根防水工事を行います。

合併特例法により合併した市町村は、合併特例事業債を財源に基金を造成することができ、本市の場合、平成27年度までに約22億円の合併特例事業債を借り入れ、一般財源と合わせて約23億円を積み立てることができます。

本年度、5億円の合併特例事業債を借り入れ、5億2,700万円を「地域振興基金」に積み立て、新市建設計画に位置づけられています。

「地域振興基金積立金」

合併特例法により合併した市町村は、合併特例事業債を財源に基

指定の重要な文化財「泉福寺」の保存修理事業を実施します。

以上が歳出予算の主要概要ですが、これに対する主な財源は、市税32億9,511万8千円、地方交付税87億2,059万5千円、国庫支出金17億5,130万4千円、県支出金10億1,224万円、繰入金11億5,248万7千円、市債30億5,980万円などです。

特別会計の概要

国民健康保険事業特別会計

農業や自営業及び退職者の方を対象に、疾病・負傷、出産、死亡に関して、必要な保険給付を行う会計です。

事業勘定)

介護保険事業勘定は、老後の安心を社会全体で支えることを目的に、利用者の希望を尊重した総合的な介護サービスの保険給付を行う会計です。

介護サービス事業勘定は、姫見苑、むさし苑での施設入所サービスを提供するための会計です。

老人保健医療事業特別会計

75歳以上の方の医療費に対して、医療給付を行う会計です。

(介護保険事業勘定・介護サービス

住宅新築資金等貸付事業特別会計

同和地区的環境改善のため、住